

コンクリートにおける水の挙動研究小委員会（JSCE349）報告会およびシンポジウムのご案内

開催日：2017年 6月 1日（木）

申込締切：2017年 5月19日（金）

行事コード：

行事略称：水の挙動委員会報告

本研究小委員会では、セメント系材料にとって必要不可欠である水に焦点をあて、水に絡むある特定の現象に特化したものではなく、一連の現象を包括的に取り扱ったものである。この取り扱いが可能となれば、環境条件や各種外的、内的要因によるコンクリート構造物の性能を、時空間でよりの確に把握できることになる。このことは供用後の時空間で変化するコンクリート構造物の性能が事前に設計段階で把握できることとなり、新設構造物ではそれを設計に取り入れることにより、構造物の機能と要求性能を適切に満足する性能設計体系の高度化につながるものと考えられる。また、既設構造物においても、構造物の適切な維持管理手法の体系化にも繋がるものでもある。本報告はこのようなことから、(1) 水和物特性、(2) 水和物特性と物性の相互連関、(3) 水を考慮した構造性能、(4) 水和物特性と構造性能の相互連関に関して重点的に議論を行い、それらを取りまとめたものである。

● 主催：(公社)土木学会（担当：コンクリートにおける水の挙動研究小委員会）

● 日時：2017年 6月 1日（木）10:00～16:30（開場 9:30）

● 場所：中央大学 後楽園キャンパス 2号館 2階 2221 教室

<http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

（〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27）

● 定員：120名

● 参加費：会員 8,000 円、非会員 10,000 円、学生 4,000 円（税込。いずれも、テキスト代および吉田博士記念基金^注への寄付金 500 円を含む。会員には後援所属会員を含む）

● テキスト：コンクリート技術シリーズ「コンクリートにおける水の挙動研究小委員会（JSCE349）報告書」 定価（本体 4,000 円＋税）

● 申込方法：土木学会ホームページ <http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp> から、または学会誌綴じ込みの「本部行事参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課宛て FAX にてお申込みください。申込み到着後、10 日前後にて折り返し「参加券」をお送り致します。

*申込みに関するお願い

(1) 申込み締切り前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。

(2) 申込み後、やむを得ずキャンセルをされる場合は、必ず開催日の 1 週間前までに研究事業課宛にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。

(3)申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

- 申込期限：2017年 5月 19日（金）必着
- 問合せ先：土木学会 研究事業課 小川 TEL：03-3355-3559 FAX：03-5379-2769
- プログラム（予定）
 - 10：00～10：10 委員会趣旨
 - 10：10～10：20 活動概要
 - 10：20～11：10 WG1 報告
 - 11：10～12：30 講演① 化学分析機器メーカー
 - ・スペクトリス株式会社 マルバーン事業部
 - ・スペクトリス株式会社 パナリティカル事業部
 - ・カンタクローム・インスツルメンツ・ジャパン合同会社
 - ・ネッチ・ジャパン株式会社
 - 12：30～13：30 休憩（化学分析機器メーカーのブース見学）
 - 13：30～14：30 基調講演 北海道大学 名和豊春
 - 14：30～15：00 講演② 千葉大学 大窪貴洋
 - 15：00～15：30 講演③ 日本大学理工学研究所 入江正明
 - 15：30～15：40 休憩
 - 15：40～16：20 WG2 報告
 - 16：20～17：00 WG3 報告
 - 17：00～17：20 WG4 報告およびまとめ
- CPD 単位：本講習会は CPD3.8 単位です。

注：吉田博士記念基金は、故吉田徳治郎博士のご業績を讃えて設立された基金で、吉田賞（コンクリート工学に関する優秀な業績、論文に授与される賞）や若手コンクリート研究者に対する吉田研究奨励金等が授与されている。